

歌志内市財政状況の公表に関する条例第2条による平成30年度上期（平成30年4月1日～平成30年9月30日まで）の財政状況及び平成29年度各会計決算の概要について次のとおり公表します。

記

1. 平成30年度上期の財政状況

(1) 一般会計

本年度の予算編成は、現在進めている「歌志内市総合計画」の基本理念である『みんなで創る笑顔あふれるまち』の実現、さらには、「歌志内市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を重点プロジェクトとして、集中的なまちづくりの推進をふまえ、総合戦略が目指す『オンリーワンの子育てと教育による人づくりを大切に作るまち』の実現を確実なものにするべく、「子どもを産み育てやすい環境の整備」、「魅力ある産業づくりと地域振興」及び「住民生活の安全確保と住民福祉の充実」を基本としながら、事業の「選択と集中」により限られた財源を効果的に活用し、身の丈にあった健全な財政運営の推進を主眼に予算を編成いたしました。

当初予算総額は40億8,000万円で、前年度当初に比べ3億7,800万円、8.5%の減となりました。

平成30年度上期における歳入の補正は、国庫支出金92万3千円、道支出金8万1千円、繰越金3,000万円、諸収入214万9千円の増額、歳出の補正は、総務費1,480万8千円、民生費325万9千円、衛生費568万2千円、商工費256万4千円、土木費450万円、消防費55万5千円、予備費178万5千円の増額により、予算総額41億1,315万3千円となりました。

収入済額は20億8,640万9千円（一時転用金を除く）で予算に対して50.7%の収入率となっています。

支出済額は15億4,805万6千円で予算に対して37.6%の執行率となっています。

各款別の歳入・歳出の状況は別表Ⅲ－（1）のとおりです。

(2) 市営公共下水道特別会計

この会計は、市営公共下水道の維持管理等に係る経費を計上しています。

当初予算総額は2億8,840万円で、前年度当初に比べ1,100万円、3.7%の減であり、この主な要因は公債費償還金の減によるものです。

平成30年度上期における補正はありません。

収入済額は3,071万8千円（一時転用金を除く）で予算に対して10.7%の収入率となっています。

支出済額は5,606万3千円で予算に対して19.4%の執行率となっています。

各款別の歳入・歳出の状況は別表Ⅲ－(2)のとおりです。

(3) 市営神威岳観光特別会計

この会計は、神威岳スキー場、宿泊施設の管理等に係る経費を計上しています。

当初予算総額は2,400万円で、前年度当初に比べ500万円、26.3%の増であり、この主な要因は、普通建設事業費の増によるものです。

平成30年度上期における歳入の補正は、繰入金256万4千円、諸収入450万円の増額、歳出の補正は、スキー場事業費143万7千円、保養施設事業費562万7千円の増額により、予算総額3,106万4千円となりました。

支出済額は890万1千円で予算に対して28.7%の執行率となっています。

各款別の歳入・歳出の状況は別表Ⅲ－(3)のとおりです。

(4) 国民健康保険特別会計

この会計は、国民健康保険被保険者の医療費等に係る経費を計上しています。

当初予算総額は1億1,500万円で、前年度当初に比べ5,620万円、32.8%の減となりました。

平成30年度上期における補正はありません。

収入済額は2,223万3千円(一時転用金を除く)で予算に対して19.3%の収入率となっています。

支出済額は6,768万5千円で予算に対して58.9%の執行率となっています。

各款別の歳入・歳出の状況は別表Ⅲ－(4)のとおりです。

(5) 後期高齢者医療特別会計

この会計は、後期高齢者医療被保険者の医療費等に係る経費を計上しています。

当初予算総額は8,510万円で、前年度当初に比べ230万円、2.8%の増となりました。

平成30年度上期における補正はありません。

収入済額は2,214万9千円(一時転用金を除く)で予算に対して26.0%の収入率となっています。

支出済額は2,752万9千円で予算に対して32.3%の執行率となっています。

各款別の歳入・歳出の状況は別表Ⅲ－(5)のとおりです。

2. 平成29年度の決算の概要は、別表Ⅷのとおりです。

I. 歌志内市の現況

面 積	55.95 km ²
人 口	3,302 人
男	1,543 人
女	1,759 人
世 帯 数	1,925 世帯

※人口・世帯数は、平成30年9月末日現在住民登録による。

II. 歌志内市各会計歳入歳出予算総括表

(単位：千円)

会 計 区 分	当 初 予 算	補 正 予 算	9 月 末 予 算
一 般 会 計	4,080,000	33,153	4,113,153
市営公共下水道特別会計	288,400	0	288,400
市営神威岳観光特別会計	24,000	7,064	31,064
国民健康保険特別会計	115,000	0	115,000
後期高齢者医療特別会計	85,100	0	85,100
合 計	4,592,500	40,217	4,632,717

Ⅲ-(1) 一般会計

歳 入

(単位：千円)

款	予 算 額 (A)	調 定 済 額 (B)	収 入 済 額 (C)	収入率(%) (C/A)	収納率(%) (C/B)	備 考
1. 市 税	193,396	195,402	98,906	51.1	50.6	
2. 地 方 譲 与 税	19,000	5,291	5,291	27.8	100.0	
3. 利 子 割 交 付 金	400	160	160	40.0	100.0	
4. 配 当 割 交 付 金	450	112	112	24.9	100.0	
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	260	0	0	0.0	0.0	
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	61,500	37,883	37,883	61.6	100.0	
7. 自 動 車 取 得 税 交 付 金	4,200	1,306	1,306	31.1	100.0	
8. 地 方 特 例 交 付 金	120	113	113	94.2	100.0	
9. 地 方 交 付 税	2,400,000	1,369,146	1,369,146	57.0	100.0	
10. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1	0	0	0.0	0.0	
11. 分 担 金 及 び 負 担 金	32,615	30,732	13,173	40.4	42.9	
12. 使 用 料 及 び 手 数 料	210,057	229,540	96,963	46.2	42.2	
13. 国 庫 支 出 金	404,271	189,154	184,737	45.7	97.7	
14. 道 支 出 金	141,129	41,091	39,546	28.0	96.2	
15. 財 産 収 入	12,078	8,233	4,657	38.6	56.6	
16. 寄 附 金	4,002	1,760	1,750	43.7	99.4	
17. 繰 入 金	239,292	0	0	0.0	0.0	
18. 繰 越 金	54,000	174,420	174,420	323.0	100.0	
19. 諸 収 入	210,382	67,513	58,246	27.7	86.3	
20. 市 債	126,000	0	0	0.0	0.0	
一 時 転 用 金	—	—	△87,000	—	—	
合 計	4,113,153	2,351,856	1,999,409	50.7	88.7	

※収入率及び収納率は、一時転用金・一時借入金・一時運用金を除く。

歳 出

(単位：千円)

款	予 算 額 (A)	支 出 済 額 (B)	予 備 費 充 用 額 (C)	執行率(%) (B/(A+C))	備 考
1. 議 会 費	53,280	28,424	0	53.3	
2. 総 務 費	206,535	65,459	0	31.7	
3. 民 生 費	1,095,305	425,236	25	38.8	
4. 衛 生 費	474,734	218,574	0	46.0	
5. 労 働 費	1,709	1,709	0	100.0	
6. 農 林 費	31,546	17,987	0	57.0	
7. 商 工 費	127,880	57,270	0	44.8	
8. 土 木 費	525,575	91,197	0	17.4	
9. 消 防 費	61,313	19,998	0	32.6	
10. 教 育 費	196,826	71,484	0	36.3	
11. 災 害 復 旧 費	310	0	0	0.0	
12. 公 債 費	443,918	138,644	0	31.2	
13. 諸 支 出 金	969	967	0	99.8	
14. 職 員 費	877,771	411,107	0	46.8	
15. 予 備 費	15,482	0	△25	—	
合 計	4,113,153	1,548,056	0	37.6	

Ⅲ－(2) 市営公共下水道特別会計

歳 入

(単位：千円)

款	予 算 額 (A)	調 定 額 (B)	収 入 済 額 (C)	収入率(%) (C/A)	収納率(%) (C/B)	備 考
1. 分担金及び負担金	53	54	54	101.9	100.0	
2. 使用料及び手数料	76,320	39,060	30,664	40.2	0.0	
3. 国庫支出金	10,000	0	0	0.0	0.0	
4. 繰入金	192,325	0	0	0.0	0.0	
5. 諸収入	2	0	0	0.0	0.0	
6. 市債	9,700	0	0	0	0.0	
一時転用金	—	—	26,000	—	—	
合 計	288,400	39,114	56,718	10.7	78.5	

※収入率及び収納率は、一時転用金・一時借入金・一時運用金を除く。

歳 出

(単位：千円)

款	予 算 額 (A)	支 出 済 額 (B)	予備費充用額 (C)	執行率(%) (B/(A+C))	備 考
1. 市営公共下水道費	72,443	21,768	0	30.0	
2. 公債費	215,781	34,295	0	15.9	
3. 予備費	176	0	0	0.0	
合 計	288,400	56,063	0	19.4	

Ⅲ－(3) 市営神威岳観光特別会計

歳 入

(単位：千円)

款	予 算 額 (A)	調 定 額 (B)	収 入 済 額 (C)	収入率(%) (C/A)	収納率(%) (C/B)	備 考
1. 繰 入 金	26,564	0	0	0.0	0.0	
2. 諸 収 入	4,500	0	0	0.0	0.0	
一 時 転 用 金	—	—	9,000	—	—	
合 計	31,064	0	9,000	0.0	0.0	

※収入率及び収納率は、一時転用金・一時借入金・一時運用金を除く。

歳 出

(単位：千円)

款	予 算 額 (A)	支 出 済 額 (B)	予 備 費 充 用 額 (C)	執行率(%) (B/(A+C))	備 考
1. スキ一 場 事 業 費	13,672	5,316	0	38.9	
2. 保 養 施 設 事 業 費	14,458	2,223	0	15.4	
3. 公 債 費	2,727	1,362	0	49.9	
4. 予 備 費	207	0	0	0.0	
合 計	31,064	8,901	0	28.7	

Ⅲ－(4) 国民健康保険特別会計

歳 入

(単位：千円)

款	予 算 額 (A)	調 定 額 (B)	収 入 済 額 (C)	収入率(%) (C/A)	収納率(%) (C/B)	備 考
1. 国民健康保険税	43,466	59,807	19,467	44.8	32.5	
2. 繰入金	69,424	0	0	0.0	0.0	
3. 繰越金	1	2,766	2,766	276,600.0	100.0	
4. 諸収入	2,109	0	0	0.0	0.0	
一時転用金	—	—	46,000	—	—	
合 計	115,000	62,573	68,233	19.3	35.5	

※収入率及び収納率は、一時転用金・一時借入金を除く。

歳 出

(単位：千円)

款	予 算 額 (A)	支 出 済 額 (B)	予 備 費 充 用 額 (C)	執行率(%) (B/(A+C))	備 考
1. 総務費	113,591	67,681	0	59.6	
2. 公債費	1	0	0	0.0	
3. 諸支出金	400	4	0	1.0	
4. 予備費	1,008	0	0	0.0	
合 計	115,000	67,685	0	58.9	

Ⅲ－(5) 後期高齢者医療特別会計

歳 入

(単位：千円)

款	予 算 額 (A)	調 定 額 (B)	収 入 済 額 (C)	収入率(%) (C/A)	収納率(%) (C/B)	備 考
1. 後期高齢者医療保険料	50,743	49,822	22,093	43.5	44.3	
2. 国 庫 支 出 金	497	176	0	0.0	0.0	
3. 繰 入 金	33,453	0	0	0.0	0.0	
4. 諸 収 入	407	0	0	0.0	0.0	
5. 繰 越 金	0	56	56	0.0	0.0	
一 時 転 用 金	—	—	6,000	—	—	
合 計	85,100	50,054	28,149	26.0	44.3	

※収入率及び収納率は、一時転用金・一時借入金を除く。

歳 出

(単位：千円)

款	予 算 額 (A)	支 出 済 額 (B)	予 備 費 充 用 額 (C)	執行率(%) (B/(A+C))	備 考
1. 総 務 費	9,393	4,697	0	50.0	
2. 後期高齢者医療広域連合 納 付 金	75,127	22,746	0	30.3	
3. 公 債 費	1	0	0	0.0	
4. 諸 支 出 金	406	86	0	21.2	
5. 予 備 費	173	0	0	—	
合 計	85,100	27,529	0	32.3	

IV. 市税収入内訳

(単位：千円)

項	予 算 額 (A)	調 定 額 (B)	収 入 済 額 (C)	収入率 (%) (C/A)	収 納 率 (%) (C/B)	備 考
1. 市 民 税	103,459	113,603	46,708	45.1	41.1	
2. 固 定 資 産 税	54,978	61,402	33,931	61.7	55.3	
3. 軽 自 動 車 税	6,983	7,040	6,572	94.1	93.4	
4. 市 た ば こ 税	18,456	9,617	8,062	43.7	83.8	
5. 鉱 産 税	2,100	756	649	30.9	85.8	
6. 入 湯 税	7,420	2,984	2,984	40.2	100.0	
合 計	193,396	195,402	98,906	51.1	50.6	

V. 地方債現在高

1. 一般会計

(単位：千円)

区	分	現在高	構成比(%)
1.	一般公共事業債	11,985	0.3
2.	一般単独事業債	247,564	6.1
3.	災害復旧事業債	29,774	0.7
4.	一般廃棄物処理事業債	967	0.0
5.	上水道一般会計出資債	8,402	0.2
6.	過疎対策事業債	1,107,114	27.4
7.	改良住宅債	527,258	13.1
8.	公営住宅債	495,525	12.3
9.	道貸付金	185,952	4.6
10.	減税補てん債	9,602	0.2
11.	臨時税収補てん債	0	0.0
12.	臨時財政対策債	1,372,316	34.0
13.	介護サービス施設整備事業債	5,012	0.1
14.	退職手当債	0	0.0
15.	施設整備事業債	38,657	1.0
合 計		4,040,128	100.0

2. 市営公共下水道特別会計

(単位：千円)

区	分	現在高	構成比(%)
1.	公共下水道事業債	617,811	61.2
2.	流域下水道事業債	113,109	11.2
3.	資本費平準化債	279,228	27.6
合 計		1,010,148	100.0

3. 市営神威岳観光特別会計

(単位：千円)

区	分	現在高	構成比(%)
1.	過疎対策事業債	8,343	100.0
合 計		8,343	100.0

〈参考〉

■各年度末公債費未償還額の市民一人当たりの負担金額

	年度末現在高 A 千円	年度末人口 B 人	一人当たり A/B 千円	増減 千円
27 普通会計	4,109,698	3,627	1,133	25
28 普通会計	4,079,986	3,489	1,169	36
29 普通会計	3,956,140	3,374	1,173	4

Ⅵ. 一時借入金

1. 一般会計

(単位：千円)

月別	借入額	返済額	月末現在高	ピーク額
4月	0	0	0	0
5月	0	0	0	0
6月	0	0	0	0
7月	0	0	0	0
8月	0	0	0	0
9月	0	0	0	0
10月				
11月				
12月				
1月				
2月				
3月				

Ⅶ. 一時運用金

1. 一般会計

月別	運用額	返済額	月末現在高	ピーク額
4月	0	0	0	0
5月	0	0	0	0
6月	0	0	0	0
7月	0	0	0	0
8月	0	0	0	0
9月	0	0	0	0
10月				
11月				
12月				
1月				
2月				
3月				

Ⅷ. 平成29年度 各会計決算の概要

平成29年度の決算については、昨年度からスタートした「歌志内市総合計画」の基本理念である『みんなで創る笑顔あふれるまち』の実現、さらには総合計画と同時期に策定した「歌志内市まち・ひと・しごと創生総合戦略」で掲げる目指すべき姿『オンリーワンの子育てと教育による人づくりを大切にすまち』を目指し、重点プロジェクトをはじめ、前期4年間に集中してまちづくりを進めるため、「子どもを産み育てやすい環境の整備」、「魅力ある産業づくりと地域振興」及び「住民生活の安全確保と住民福祉の充実」を基本としながらも、事業の「選択と集中」により、身の丈にあった健全な財政運営を推進することを念頭に、限られた財源、財産を効果的に活用し、適切な事業の実施に努めました。

また、長期的視野に立ち計画的な財政運営を目指すため、新たに公共施設等整備基金を設置し財政調整基金より17億円の振替を行いました。

1. 決算規模及び収支の状況

一般会計以下5会計における歳入歳出決算の総額は、歳入66億6,132万9千円、歳出64億6,637万5千円で、1億9,495万4千円の黒字となりました。前年度と比較し、歳入で12億774万7千円、22.1%の増、歳出で11億7,982万7千円、22.3%の増となりました。

各会計別の収支は、一般会計で1億9,213万3千円、国民健康保険特別会計で276万5千円、後期高齢者医療特別会計で56千円の黒字となりました。

市営公共下水道特別会計及び市営神威岳観光特別会計は、一般会計繰入金により収支の均衡を図っています。

2. 歳入歳出の状況

(1) 一般会計

歳入増となった主な科目は、繰入金17億635万8千円（対前年度比4,939.1%）、道支出金472万1千円（同3.4%）、分担金及び負担金412万5千円（同15.1%）で前年度を上回りました。

その内訳としては、繰入金は財政調整基金からの繰入による増、道支出金は道委託金（駐車公園清掃業務、ポケットパーク管理）の増、分担金及び負担金は老人福祉施設入所負担金の増となっています。

一方、歳入減となった主な科目は、地方交付税1億6,014万9千円（対前年度比△6%）、市債5,496万4千円（同△14.2%）、諸収入4,750万1千円（同△19.0%）で前年度を下回りました。

その内訳としては、地方交付税は下水道費における供用開始からの期間経過に伴う補正係数の変更により基準財政需要額が減少したことによる普通交付税の減、市債は認定こども園建設に伴う過疎債が増加したものの、高齢者専用住宅建設に係る一般単独債の減、諸収入は空知産炭地域振興助成金の皆減により減少したことに伴う減となっています。

歳出（性質別分析）では、投資的経費が4億2,691万1千円（構成比7.3%）、義務的経費が20億7,780万8千円（同35.4%）、その他の経費が33億5,672万6千円（同57.3%）となっています。

前年度との比較では、投資的経費が7,554万9千円（対前年度比△15.0%）の減、義務的経費が2,424万7千円（同1.2%）の増、その他の経費が13億6,846万7千円（同68.8%）の増となりました。

投資的経費の減は、認定こども園建築費の増及び市営住宅建設事業等の減によるもので、その他の経費の増は、公共施設等整備基金への積立金の増などによるものです。

(2) 特別会計

4会計合わせて歳入総額は6億775万1千円で、前年度と比較して1億7,543万円（対前年度比△22.4%）の減で、その主な要因は、国民健康保険特別会計における繰入金の減によるものです。

歳出は、投資的経費が3,395万8千円（対前年度比26.6%）、義務的経費が2億6,124万円

(同△10.1%)、その他の経費が3億973万2千円(同△27.1%)、総額6億493万円で、前年度と比較して1億3,733万8千円(同△18.5%)の減となっており、投資的経費の増の主な要因は、市営公共下水道特別会計における公共下水道建設費の増、義務的経費の減の主な要因は、市営公共下水道特別会計における公債費の減、その他経費の減の主な要因は、国民健康保険特別会計における積立金の減によるものです。

3. 財政構造(普通会計ベース)

指数面では、財政の弾力性を測定する経常収支比率は96.1%(前年度86.4%)、財政力の強弱を示す財政力指数は0.108(同0.106)、公債費比率は6.7%(同6.0%)です。

また、地方債の元利償還金に加え、下水道等の公営企業が支払う元利償還金への一般会計繰出金などを含めて算出した実質公債費比率は12.4%(同10.7%)です。

4. 投資的事業(1件1,000万円以上)

歌志内市認定こども園建設事業(新築及び外構・電気設備)、公有財産購入(旧自動車学校)、本町川沿線道路改良舗装、神威神楽岡地区改良住宅屋根改修、神威神楽岡団地シルバーハウジング改修

5. 各会計補正予算

(単位：千円)

会計別	当初予算額	補正予算額	最終予算額	補正回数	伸び率 %
一般会計	4,458,000	1,823,873	6,281,873	9 <small>うち 専決</small> 2	40.9
市営公共下水道特別会計	299,400	△1,800	297,600	2	△0.6
市営神威岳観光特別会計	19,000	7,566	26,566	2 <small>うち 専決</small> 1	39.8
国民健康保険特別会計	171,200	32,773	203,973	2	19.1
後期高齢者医療特別会計	82,800	△129	82,671	2	△0.2
合計	5,030,400	1,862,283	6,892,683	17 <small>うち 専決</small> 3	37.0

6. 各会計決算総括表

(単位：千円)

会計別	歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計	6,053,578	5,861,445	192,133
市営公共下水道特別会計	294,973	294,973	0
市営神威岳観光特別会計	25,652	25,652	0
国民健康保険特別会計	205,787	203,022	2,765
後期高齢者医療特別会計	81,339	81,283	56
合計	6,661,329	6,466,375	194,954

7. 各会計予算と決算の状況

(単位：千円)

会計別	区分	予算現額 A	決算額 B	増減 B-A	執行率 B/A%
一般会計	歳入	6,282,178	6,053,578	△228,600	96.4
	歳出	(305)	5,861,445	△420,733	93.3
市営公共下水道特別会計	歳入	297,600	294,973	△2,627	99.1
	歳出		294,973	△2,627	99.1
市営神威岳観光特別会計	歳入	26,566	25,652	△914	96.6
	歳出		25,652	△914	96.6
国民健康保険特別会計	歳入	203,973	205,787	1,814	100.9
	歳出		203,022	△951	99.5
後期高齢者医療特別会計	歳入	82,671	81,339	△1,332	98.4
	歳出		81,283	△1,388	98.3
合計	歳入	6,892,988	6,661,329	△231,659	96.6
	歳出	(305)	6,466,375	△426,613	93.8

※予算現額A欄下段の()は、繰越明許繰越額の内数です。